



平成 20 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 立 メ デ ィ コ
 代 表 者 名 執 行 役 社 長 稲 員 裕 三
 (コード番号 6910 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 総 務 本 部 長 勝 倉 教 文
 電 話 番 号 03 (3526) 8880

平成 20 年 3 月期の特別損失計上と業績予想の修正について

株式会社日立メディコは、本日開催の取締役会において、下記の通り、平成 20 年 3 月期における特別損失の計上と業績予想の見直しを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1)連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益 (△損失)	経常利益(△損失)	当期純利益(△損失)
前回発表予想(A)	112,000	3,300	2,600	1,400
今回修正予想(B)	110,000	2,600	1,800	△1,100
増減額(B)－(A)	△2,000	△700	△800	△2,500
増減率(%)	△1.8	△21.2	△30.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	118,342	3,076	2,429	△11,344

(2)個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益 (△損失)	経常利益(△損失)	当期純利益(△損失)
前回発表予想(A)	85,000	30	1,300	1,700
今回修正予想(B)	84,000	△1,200	100	△800
増減額(B)－(A)	△1,000	△1,230	△1,200	△2,500
増減率(%)	△1.2	—	△92.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	89,689	△1,718	△734	△12,301

2. 業績予想修正の理由

(1)連結業績予想

売上高につきましては、主に国内及び北米向け MR イメージング装置、国内向け X 線装置及び他社製品の販売が計画値を下回り、前回発表予想に比べ 20 億円下回る見込みです。

営業利益につきましては、売上高減少により、前回発表予想に比べ 7 億円下回る見込みです。

当期純利益につきましては、第 4 四半期に当社個別業績に見込んだ特別損失 15 億円により前回発表予想に比べ 25 億円減少し、11 億円の当期純損失を見込んでおります。

(2)個別業績予想

売上高につきましては、上記「2. (1)連結業績予想」に記載と同様の理由で、前回発表予想に比べ 10 億円下回る見込みです。

営業利益につきましては、売上高減少により、前回発表予想に比べ 12 億円下回る見込みです。

また、第 4 四半期に事業構造改革推進の一環として一部の製品ラインアップの見直しによる生産設備減却と人員軽量化などを実施し特別損失を計上いたします。

これらによる特別損失 15 億円の計上を見込んだ結果、当期純利益は前回発表予想に比べ 25 億円減少し、8 億円の当期純損失を見込んでおります。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上